

名古屋能楽堂

五月定例公演事前学習講座

豊臣能楽 ～豊臣家の能と狂言～

今年度の名古屋能楽堂定例公演は、能楽を愛好していた豊臣秀吉を始めとして、能楽に深い関心を寄せた豊臣家の人々に関わるエピソードとともにお届けします。

五月定例公演では能「田村」を上演します。秀吉本人が何度か舞った記録があり、また弟の秀長が生前に後援していた金春安照も秀吉に城に召された際に上演している演目です。事前学習講座では、その物語背景や見どころなどをご紹介します。能楽鑑賞に興味はあるけど難しそう…と思っている方、まずは事前学習講座から始めてみませんか？

～『田村(たむら)』あらすじ～

東国の僧が桜が盛りの清水寺に参詣し、境内を掃き清めていた童子に寺の由来を尋ねます。童子は坂上田村麿により創立された寺であると語り、さらに付近の名所を教えているうちに音羽山から月が出ます。桜月夜の風情を楽しみますが、童子の様子が常人とは違うと思い、名を尋ねると、童子は田村堂の中に姿を消します。 <中入>

僧が桜の木陰で法華経を誦読(どくじゅ)していると、坂上田村麿の霊が武将姿で現れます。そして、田村麿が勅命により鈴鹿山の鬼神を討つべく軍を進めたとき、千手観世の助けがあって数千騎の敵を滅ぼした様子を語り、消え去ります。

ご受講には事前学習講座
チケットが必要です

500円

チケット取扱いについて

チケット発売日：3月5日(木)

チケット取扱い：

名古屋能楽堂 TEL:052-231-0088

名古屋市文化振興事業団チケットガイド

TEL:052-249-9387(平日9:00～17:00/チケット郵送可)

名古屋市文化振興事業団が管理する文化施設窓口

<土日祝日も営業>でもお求めいただけます。

(工事休館などがありますので、ホームページでご確認下さい。)

※友の会・障がい者等による割引はありません。

講座日時

【日時】 4月26日(日)
14:00～15:30

【会場】 名古屋能楽堂 会議室

【講師】 米田 真理
(朝日大学経営学部教授)

【定員】 60名(未就学児入場不可)

※チケットは1回につき4枚までの販売とさせていただきます。

五月定例公演

【5月9日(土)14:00開演】

能「田村」(喜多流)シテ/長田 郷

狂言「不腹立」(和泉流)シテ/野口隆行

指定席 4,200円、自由席(一般) 3,200円

自由席(学生) 2,000円



主催：公益財団法人名古屋市文化振興事業団 [名古屋能楽堂]